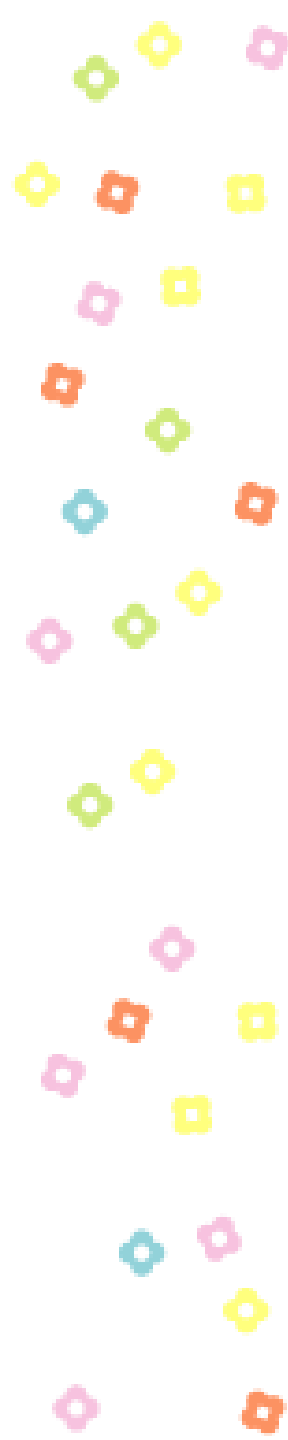




訪問リハビリ事務の現状

ゆきよしクリニック 訪問リハビリ

山田 三菜子



訪問リハビリスタッフ

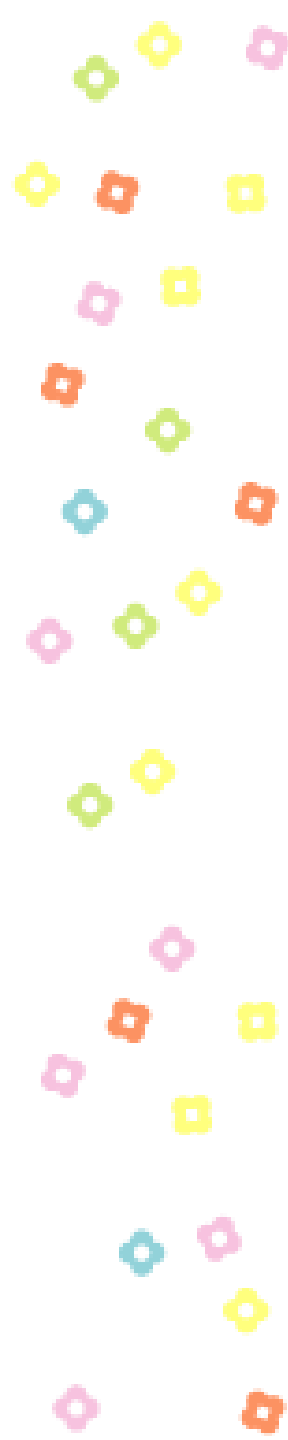
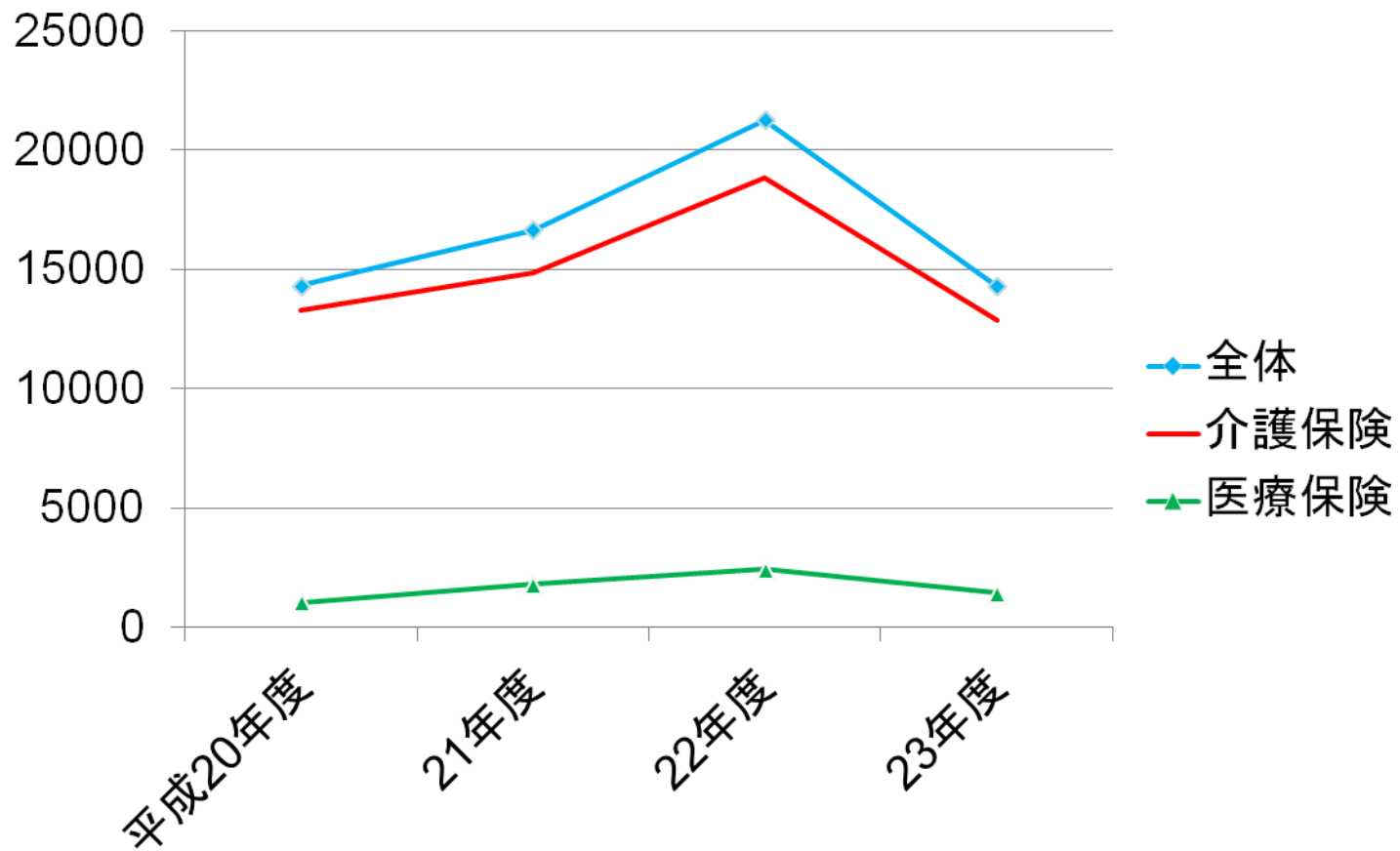
総数 23名

理学療法士(PT) 14名

作業療法士(OT) 7名

言語聴覚士(ST) 2名

訪問リハビリの利用実績



特徴

- 全体の利用件数は年々増加。
- 介護保険での利用が9割。
- 医療保険での利用も増加傾向。



- ◎入院期間の短縮により、在宅でもリハビリが必要な患者の増加。
- ◎在宅サービスとしての訪問リハビリの認知度向上。

Etc

リハビリ開始までの流れ

① 依頼を受ける

「家に閉じこもりがちでまったく外に出ない。
通いのサービスも好きでなくて...」

「麻痺が残って、家でちゃんと生活できるか
心配。どうやって動けばいいか分からない」

「家での介護が不安です。家族に介護方法を
教えてほしい」


② 担当スタッフ(PT、OT、ST)の決定

- ・訪問可能な地域であるか
- ・定期的に利用中のサービスがあるか
(デイサービスやヘルパー等)



訪問の曜日と時間帯を決定

※同時に利用者に関する情報収集も行う



③主治医の指示(診療情報提供書)を もらう

疾患名、現在の状態、リハビリの指示事項、
留意事項が記載。

訪問開始後も、1回/月は必要。



④開始日決定、契約

→訪問開始

診療情報提供書 (訪問リハビリ指示書)

患者氏名	生年月日
主たる傷病名	
現在の病状・治癒状態	
在宅訪問リハビリの指示事項 1.手足を動かす訓練 2.起き上がり訓練 3.立ち上がり訓練 4.歩行訓練 5.入浴訓練 6.トイレ動作訓練 7.衣類の着替え訓練 8.家庭でできる体操の訓練 9.寝たきりを防ぐ指導 10.生活指導 11.住宅改造の相談 12.転倒予防指導 13.筋力強化訓練(上肢・下肢・体幹) 14.関節可動域訓練 15.口腔ケア 16.言語訓練 17.嚥下訓練 18.その他	
特記すべき留意事項	

PT、OT、STによるリハビリ提供

- 基本的に1回につき40分間のリハビリ。
(20分×2)
- 週に数回訪問の方もいるが、1回/週が多い。
- 訪問開始後、事務の方では主にケアマネージャー、リハスタッフ、利用者との連絡調整、実績や書類のチェックを行う。

利用料金について①

【介護保険】(自己負担額)

1単位20分 311円

+サービス提供体制強化加算 6円

(+短期集中リハビリテーション実施加算

1ヶ月以内の場合 340円

1ヶ月超3ヶ月以内の場合 200円)

(+中山間地域加算 31円)

1回の訪問(40分)につき622円～

利用料金について②

【医療保険】(自己負担額)

1単位20分 300円(1割)

900円(3割)

1回の訪問(40分)につき600円～

※多くは県障受給者証を持っているため、

1回の上限は530円、月4回まで自己負担。



事務の課題となる点について

- 連絡の不備
- 報告の不足、遅延
- 担当者調整の難しさ
- 指示書の課題

Etc

対策

事務とリハスタッフ間の、
報告・連絡・相談が大切。

日頃からコミュニケーションを取り
連携し、よりよいサービス提供を！！